

韓国におけるランピースキン病の発生状況

(2025年3月18日時点)

	発生件数	殺処分対象頭数
合計	24 (131)	304 (6, 995)
韓牛農家	19 (101)	173 (4, 814)
肉牛農家	0 (2)	0 (288)
乳牛農家	5 (28)	131 (1, 893)

江原特別自治道
・初発生日：2023年10月23日
・発生件数：7件 (14)
・殺処分対象頭数：63頭 (298)

仁川広域市
・初発生日：2023年10月23日
・発生件数：0件 (9)
・殺処分対象頭数：0頭 (1, 048)

京畿道
・初発生日：2023年10月20日
・発生件数：5件 (31)
・殺処分対象頭数：89頭 (2, 060)

忠清北道
・初発生日：2023年10月22日
・発生件数：3件 (8)
・殺処分対象頭数：45頭 (178)

忠清南道
・初発生日：2023年10月19日
・発生件数：2件 (43)
・殺処分対象頭数：56頭 (1, 971)

全北特別自治道
・初発生日：2023年10月24日
・発生件数：0件 (14)
・殺処分対象頭数：0頭 (1, 087)

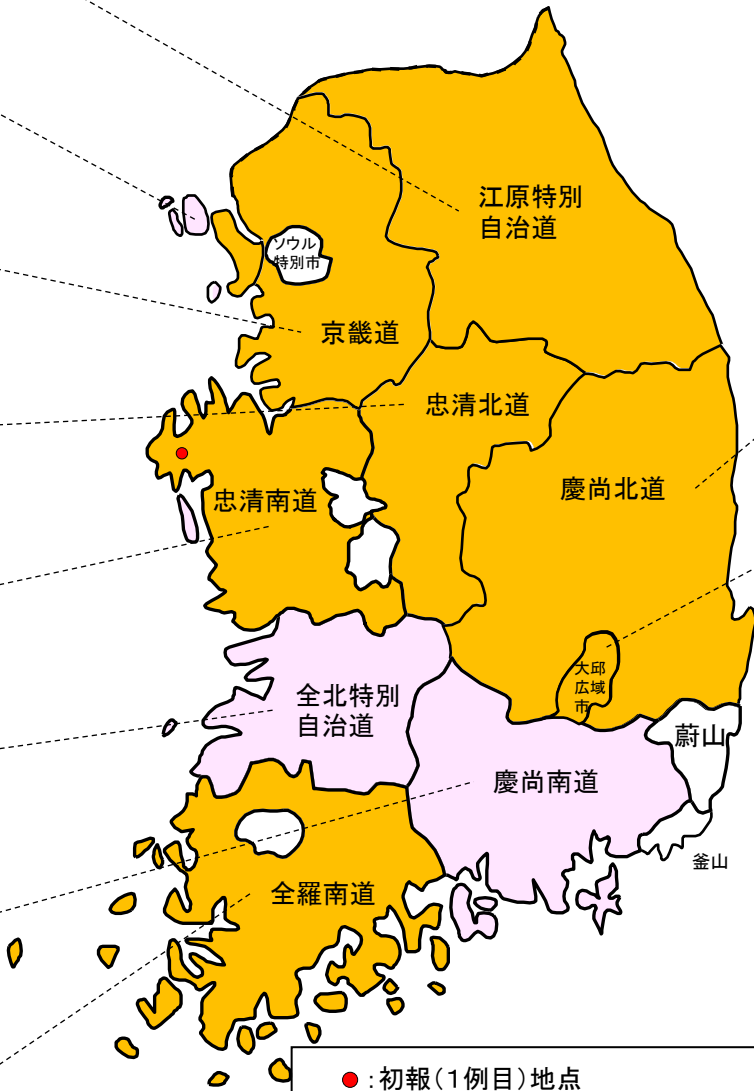
慶尚南道
・初発生日：2023年10月30日
・発生件数：0件 (1)
・殺処分対象頭数：0頭 (29)

全羅南道
・初発生日：2023年10月28日
・発生件数：3件 (5)
・殺処分対象頭数：2頭 (180)

慶尚北道
・初発生日：2023年11月13日
・発生件数：2件 (4)
・殺処分対象頭数：18頭 (113)

大邱広域市
・初発生日：2024年11月13日
・発生件数：2件 (2)
・殺処分対象頭数：31頭 (31)

韓国発生対策
(ワクチン接種)
・2023年11月10日付で韓国国内で飼育中の全ての牛に対するワクチン接種を完了。
・2024年4月から吸血昆虫（ベクター）が活発になる夏に向け、西海岸や国境付近等の高リスク地域を中心に2回目のワクチン接種を実施。同年8月の再発を受け発生地域と周辺市町村で緊急ワクチン接種を実施。
・【予定】2025年4月に全ての牛に対するワクチン接種。
・【予定】2026年から段階的に、義務的な接種から農家の自主的な接種へと方式転換。
(殺処分)
・初発～2023年11月12日：発生農場単位で殺処分
・2023年11月13日～2024年11月24日：感染牛のみ殺処分
・2024年11月25日～：試験的に感染牛の殺処分の猶予し、リスク評価を実施中。
(吸血昆虫からの防除)
・農場内の吸血昆虫に対する防除の徹底を指導・周知。



●：初報(1例目)地点
□：2023年に発生が確認された行政区画
■：2024年に発生が確認された行政区画
※()外は2024年以降の発生件数・殺処分対象頭数
()内は2023年以降の累計発生件数・累計殺処分対象頭数

農林水産省動物衛生課

出典：韓国農林畜産食品部プレスリリース、WOAH